

廣津留すみれ
(ヴァイオリン)

渡邊一正(指揮・チェンバロ)
東京フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)

～クラシック3大シリーズ～

3大ヴァイオリン協奏曲

ヴィヴァルディ ヴァイオリン協奏曲集 op. 8より「四季」
メンデルスゾーン ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op. 64
チャイコフスキー ヴァイオリン協奏曲 二長調 op. 35

2026.3.14(土) 17:00開演
(16:30開場) 東京文化会館 大ホール

全席指定

S席=8,500円 A席=7,500円 B席=6,500円 C席=5,500円

チケット発売日 11月1日(土)

*未就学児童の入場不可。*都合により出演者・曲目が変更となる場合がございます。
*車椅子席をご希望のお客様はS席チケットを購入の上サンライズプロモーションへ事前にお問い合わせください。

お問合せ: サンライズプロモーション0570-00-3337 (平日 12:00-15:00) ※チケットの取扱はございません
主催: KOA CREATIVE/MIYAZAWA & Co.

プレイガイド

MIYAZAWA&Co.



チケットぴあ t.pia.jp (Pコード: 311-060)
ローソンチケット l-tike.com (Lコード: 32705)
イープラス eplus.jp
東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
(10:00~18:00 休館日を除く) <http://www.t-bunka.jp>

誰もが知っている、誰もが聴きたい、あの名曲を極上の演奏でお届けする人気シリーズ。

今回は、ジャンルを超え、国内外で活躍を続ける廣津留すみれが登場。

指揮・チェンバロを務めるのは、実力派の渡邊一正。

極上のひとときに、ぜひご期待ください。



©Ryuto Kurokawa

廣津留すみれ(ヴァイオリン)

Sumire Hirotsuru, violin

大分市出身。12歳で九州交響楽団と共演、高校在学中にNY・カーネギーホールにてソロデビュー。ハーバード大学在学中に世界的チェリスト、ヨーヨー・マ氏との度々の共演を経て、米国を拠点に演奏活動を展開。自身の四重奏団を率いてリンカーンセンターやMoMA近代美術館にて演奏するほか、ワシントンDCのケネディセンターにて野平一郎氏と共演。The Knightsとして録音したギル・シャムとのアルバムがグラミー賞2022にノミネート。近年はソリストとしてデンマーク国立フィル日本ツアーへの出演のほか、全国でリサイタルツアーを開催。東京フィルハーモニー交響楽団など主要オーケストラとの共演をはじめ、ジャズトランペッターのクリス・ボッティとの海外公演やブエノスアイレスでのタンゴアルバム録音など、ジャンルを超えて活動中。「題名のない音楽会」「徹子の部屋」(テレビ朝日)「歌える!青春のベストソング」(NHK)などでの演奏も話題に。これまでに、辰巳明子、川崎雅夫の各氏に師事、室内楽をロナルド・コープス、ジョセフ・リンの各氏に師事。ハーバード大学卒業、ジュリアード音楽院修了。現在、国際教養大学特任准教授、成蹊大学客員准教授、第13期中央教育審議会委員。



©Tomoko Hidaki

渡邊一正(指揮・チェンバロ)

Kazumasa Watanabe, conductor & cembalo

1991年東京フィルハーモニー交響楽団を指揮してデビュー。2015年4月から東京フィルのレジデント・コンダクターおよび指揮者を2021年5月まで務める。また1995年～2002年には広島交響楽団正指揮者も歴任。これまでN響の定期演奏会を始め、日本国内の主要プロ・オーケストラへ定期的に客演しその音楽性と指揮に対する信任を得ている。オペラでは新国立劇場でマスカニ歌劇「友人フリッツ」、バレエでも同劇場バレエ団「白鳥の湖」「くるみ割り人形」「ドン・キホーテ」などを指揮し、2006年「白鳥の湖」新演出の指揮でも大成功を収めた。またサンクトペテルブルグ交響楽団の定期演奏会に客演するなど、海外でも活躍している。ピアニストとしても8歳の時に東京交響楽団、東京フィルと協演。87年～89年まで渡欧しハンス・ライグラフ教授に師事。その後、東京フィル定期、広島響定期などで弾き振りを含むプログラムを行なうなど、ピアニストとしての才能も高く評価されている。

東京フィルハーモニー交響楽団(管弦楽) Tokyo Philharmonic Orchestra



1911年創立。日本で最も長い歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・パッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。定期演奏会や「午後のコンサート」、オペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏の他、各地での訪問コンサートや海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を集めている。国民的番組『NHK紅白歌合戦』『クラシックTV』のほか2020～21年には『情熱大陸』『BS1スペシャル』などのドキュメンタリー番組にも登場。1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を締結。文京区、千葉市、軽井沢町、長岡市と事業提携を、愛知県刈谷市と連携協定を結び、各地域との教育的・創造的な文化交流を行っている。